

<p>【技術の名称】 セキスイハイムM3及びセキスイツーユーホームW 複合地盤補強工法 ー杭状地盤補強材による地盤補強工法ー (改定4)</p>	<p>性能証明番号:GBRC 性能証明 第09-06号 改4(更1) 性能証明発効日:2022年5月19日 性能証明の有効期限:2025年5月末日</p> <p>【取得者】 積水化学工業株式会社 住宅技術研究所 ビック株式会社</p>
--	--

【技術の概要】

本技術は、セキスイハイム M3 及びセキスイツーユーホーム W に限定して適用するもので、基礎の支持力の向上と沈下の低減を図るために、セキスイハイム M3 及びセキスイツーユーホーム W の柱下部に独自の先端形状を有する杭状地盤補強材 (以下、“補強材”と称する) を回転貫入して打設し、この補強材の支持能力と基礎下面下の地盤の支持能力を複合させる地盤補強工法である。

【改定・更新の内容】

- 新規: GBRC 性能証明 第09-06号 (2009年7月7日)
 改定1: GBRC 性能証明 第09-06号 改 (2009年9月1日)
 ・適用建築物にセキスイツーユーホーム W を追加
 改定2: GBRC 性能証明 第09-06号 改2 (2010年10月18日)
 ・補強材径の追加
 ・最大施工深さの拡大
 ・一様に補強材を配置した場合の補強地盤の支持力度算定式の追加
 改定3: GBRC 性能証明 第09-06号 改3 (2013年5月7日)
 ・申込者の追加
 ・地盤調査法として表面波探査の追加
 ・最大補強材間隔の変更、補強材の厚さの追加
 ・設計・施工基準の微修正
 更新: GBRC 性能証明 第09-06号 改3 (更1) (2016年5月30日)
 改定4: GBRC 性能証明 第09-06号 改4 (2019年5月15日)
 ・地盤調査を補完する調査方法の追加 (打撃貫入試験 (HDS 試験) の追加)
 更新: GBRC 性能証明 第09-06号 改4 (更1) (2022年5月19日)

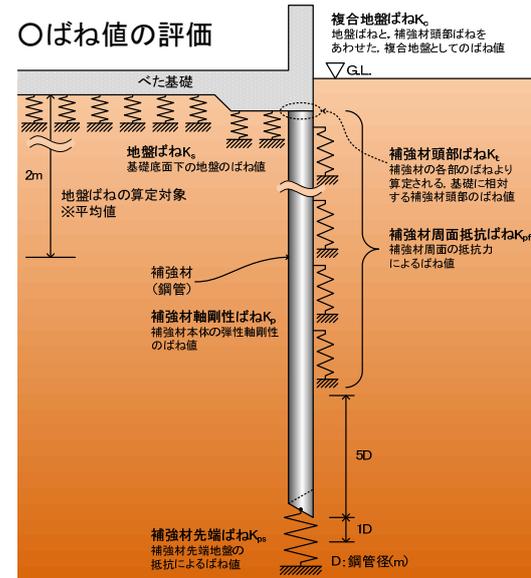
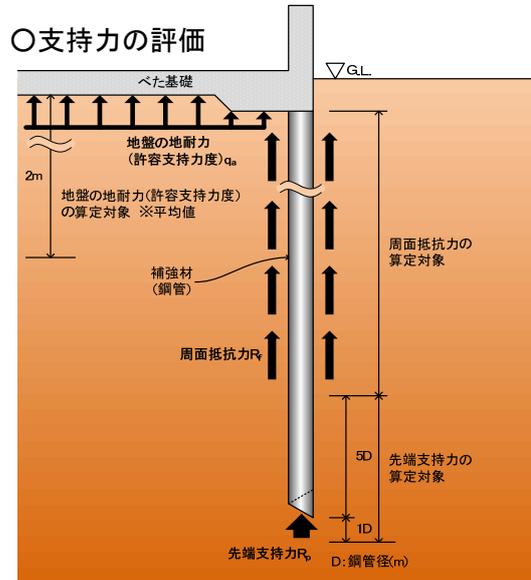
【技術開発の趣旨】

従来の杭状地盤補強は、補強体のみで建物全荷重を支持する設計思想であるが、実際は補強材間の自然地盤による支持もかなり作用していると考えられる。本技術は、上部建物および基礎構造が工業化住宅であり上部建物の軸力とその作用位置及び基礎重量が既知のセキスイハイム M3 及びセキスイツーユーホーム W に限定することで、杭状補強の最適化を図ることにより、コストパフォーマンスの高い地盤補強工法の確立を目指して開発したものである。

【性能証明の内容】

本技術についての性能証明の内容は、単杭状の補強材の鉛直支持力についてのみを対象としており、以下の通りである。
 申込者が提案する「セキスイハイム M3 及びセキスイツーユーホーム W 複合地盤補強工法 設計・製造・施工基準」に従って製造・施工された補強地盤の支持力算定に必要な補強材の極限鉛直支持力は、同基準に定めるスクリーウエイト貫入試験および表面波探査の結果に基づく支持力算定式で適切に評価でき、また、即時沈下量算

定および支持力検討に用いる補強材と補強地盤のばね値は、同基準に定めるスクリーウエイト貫入試験および表面波探査の結果に基づく算定方法で適切に評価できる。
 また、本技術については、規定された施工管理体制が適切に運用され、工法が適正に使用されている。



※スクリーウエイト貫入試験 (SWS 試験) による場合。

【本技術の問合せ先】

積水化学工業株式会社 住宅カンパニー 開発統括部 住宅技術研究所 担当者: 二川 和貴 E-mail: nikawa@sekisui.com
 〒300-4292 茨城県つくば市和台 32 番地 TEL: 029-864-7281 FAX: 029-864-7290